

(様式3)

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年3月20日

事業所名 てらびあぼけっと盛岡本宮教室

保護者等数(児童数) 51

回収数 46

割合 90 %

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41	3	0	2		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	43	1	0	2	皆さん資格があるのでしょうか？最初の頃は専門性のある方ばかりでしたが。	スタッフは全員、ABAセラピスト検定を受け専門的知識を習得しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40	3	0	3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	45	0	0	1		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	45	0	0	1	全体的に支援内容や活動内容、保護者への説明も満足している。子供の成長も感じているしてらびけに行くことを楽しみにしている。支援計画も細かく個別に対応してくれている事も伝わるし安心して預けることができる。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	40	1	0	5	専門用語が始め分からず(セラピーノート)先生からお話を伺っても頭に入ってこなかった。解説集のようなものがあればよいと思った。	ご意見ありがとうございます。ABAについての簡単な説明などの資料を検討していきます。お話する時には、誰にでも分かるようお話することを気を付けていきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	34	0	0	2		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	36	6	0	3	レベルを調整しながら行って頂いています。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	15	7	9	11	あるのかわからない。我が子が通園しているので特に気にしたことがなかった。	コロナ過で設定していません。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	45	0	0	0	無1	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	43	1	0	2		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	25	11	5	5	利用していないのでわかりませんが家庭内でのアドバイスは頂いています。前はやったが、今はない。いつも、ありがとうございます。迎えの際に色々教えてもらっています。遊びのホームセラピーがこれに該当するならば「はい」です。	その都度、ご要望に対応していきます。ホームセラピーも継続できますのでお話しください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	43	3	0	0		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	44	2	0	0		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	7	22	11	保護者会が有るのかどうかかわからない。活動に参加したことがないので考えていません。いつも迅速に対応して頂き有難いです。コロナのために難しいと思います。	開催設定を行っていません。コロナ禍でもありますので、今後の状況をみて検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	39	1	0	6		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43	3	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	41	3	0	2	別件かと思いますが、障がい福祉制度のチラシなど色々な情報を掲示してもらえるのは、とても助かりますし、続けて頂きたいです。	これからも、色々な情報をお伝えしていきます。何なりとお話しください。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	45	1	0	0			
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	28	5	1	12	玄関棚にあるマニュアルを見えます。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	4	1	19		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	41	5	0	0		
	23	事業所の支援に満足しているか	45	1	0	0		

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

公表:令和4年3月20日

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			感染予防を兼ねた支援対応を心がけている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7			なるべく、刺激の少ない空間にしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			日頃からの要望にも対応している。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		施設内にも掲示した。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7		第三者評価は行っていません。	
適切な支援の提	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			セラピーの研修やスーパーバイザーの質疑応答を行っている。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7			ご家族の要望を取り入れている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		施設独自のアセスメントを行っている。てらびあぼけっとのアセスメントツールを使用。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7			育ちの優先順位に準じている。
適切な支援の提	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			必要な時に相談し合っている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		その都度、変更有。	

供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7			発達年齢や発達状況に準じている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		17, 18 朝礼、業務日報を活用し共有している。適宜行っている。(朝礼、空き時間等) 気付いた点はスタッフ間で共有できるよう心がけている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			セラピーの際にデータを取っている。
	20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7			モニタリング時、ご家族に個室の様子も見て頂いている。。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	7	23, 24は該当の児童は無し。支援無し。医療的ケアの必要な児童がいない。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7	7		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		必要に応じて行っている。支援学校の先生と共有している。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	特別な機会は設けていない。各自所属での園での交流になると思う。	
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	7	開催によって参加。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7		要望のある方にホームセラピーをしている。ABA手法の提供もしている。		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7			

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		7	コロナ禍や個人情報の関係で行っていない。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		ブログ、お便りで公開している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			必要な情報を伝えている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		7	コロナ禍で難しいと感じた。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7		月1回の避難訓練実施。毎月、想定を変えながら訓練を行っている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7		服薬の場合は承諾書有。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	食事提供無の施設である。該当者なし。	記入無4
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		月1の会議で共有している。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		年1回行っている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7		対象児無。	契約時に身体拘束についての説明を入れている。